
阪神ファンのタイガース日記

阪神虎之介

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

阪神ファンのタイガース日記

【Nコード】

N7904V

【作者名】

阪神虎之介

【あらすじ】

関東在住の虎党が阪神タイガースへ負け試合、勝ち試合関わらず野次を飛ばす！

超電磁砲のキャラ達と繰り広げられる阪神トーク

愛する阪神タイガースへ言うからこそでる文句、野次であるので決

して批判ではありません！

「野次日記」書いた日の阪神の勝率が悪い事に気づき、題名変更。

8月13日（前書き）

ヤクルト8-2阪神

8月13日

8月13日

虎之介「由規に完投された（泣）」

初春「まあまあ、そう言う時もありますって、特に首位ヤクルトだったんですから」

虎之介「黙れ花飾！先日までの対戦成績では圧勝しているんだよ？
いまでもだけど！？（7勝3敗）」

佐天「でもやっぱり阪神ファンの野次って多いですね」

虎之介「まあ勝っても負けても何かしら言うから」

佐天「新井貴浩選手が昨日打たなかったのが敗因ですか？」

虎之介「え？いつもの新井さんだけど？」

佐天「……いつもですか？」

虎之介「打線が繋がらないんだよねー13日俺のとなりのおっさん
も言ってたよ『気迫がない』って」

佐天「誰に言っただんですか？」

虎之介「俺と話した人」

佐天「え？そのおっさんは知り合いですか？」

虎之介「いや、知らん」

佐天「え？」

虎之介「いやいや、同じ阪神ファンだよ？基本的にみんな明るくていい人ばっかだから」

初春「うう…」

佐天「初春いつまで泣いているのよ！」

初春「す、すみません…えっととりあえず13日の敗因を」

虎之介「まずメッセンジャーだろ？高目に行き過ぎ、そして新井さんとブラッズなにセーフティー決められてんの？ブラッズに関しては突撃してポロリだもん、見てらんねえよ新井さんは新井さんでチャンスに打てない新井さんで由規に決められるし！投手なんだからバントぐらい考えておけよ！アニキは昨日は頑張ってたな平野もスライティングでファインプレーがあつたしヘッドスライティングしたし、上本もホームラン打った…新井さんとブラッズとメッセンジャーじゃねえかよ！」

佐天「まあまあ13日は仕方ないよ14日頑張ろ」

虎之介「よっしゃ！14日勝つぞ！初春！」

初春「はい？」

虎之介「予想先発知りたからディリースポーツ買ってきて」

初春「パシリですか……………」

虎之介「次回はネタが出来たら」

8月13日（後書き）

いやゝ結構大変…

8月14日（前書き）

ヤクルト7ー8 阪神

8月14日

虎之介「怖かった〜怖かった〜（汗）」

初春「何があつたんですか！！9回に8ー1で勝つたと思つたら8ー7でゲームセットって！」

佐天「一体誰が打たれたんですか！！」

虎之介「9回に福原が来たんだけど…まず福原で5点くらい取られて1ナウトでサヨナラ」

佐天「あらら…」

虎之介「んで球児が来たんだけど…」

初春「だけど？」

虎之介「2アウトまでいいんだよ、その後、柴田と新井のダブルエラー」

佐天「うわぁ…」

虎之介「さらに代打川本フォアボールと盗塁で…もう生きた心地がしなかった…」

佐天「まあ勝つたんですから」

虎之介「てか金本なにさま？アイツ三連戦で内野フライしか打って

なくね？」

初春「え…」

虎之介「しかも新井と柴田、あそこでエラーするとかプロ？柴田は金本より打率低いからもう鳴尾浜に帰れ！」

初春「そこまで…」

虎之介「もう今日は怖かった」勝ったとき後ろのおっさんと抱き合っ
ちやたよ」もうヤバかった」

初春「そのおっさんはどんな人だったんですか？」

虎之介「明るくていい人だったよ」男女合わせて6人くらいで来て
て、9回ずっと『和民予約してるから早くして』って叫んでたし」

初春「へえ」

虎之介「『野球は9回から』とかいわれるけどそうだね、大量点差
だからって安心できない」

佐天「高校野球の帝京―八幡商みたいな感じですか？」

虎之介「いや、どっちかって言うと2年前ぐらいの決勝戦の『日本
文理―中京大中京』のほう」

佐天「ああ…」

虎之介「とりあえず、ヤクルト戦を2勝1敗で終えたのは良かった。

」

佐天「次はどこですか？」

虎之介「1日開けて広島戦」

佐天「阪神タイガース優勝へ向けて頑張ってください！」

虎之介「絶対優勝タイガース！！」

虎之介「次回もネタがあったら」

8月14日（後書き）

しばらく書けないな…

虎之介「それにしても投手ビビりすぎだよね」初春「……………」

初春「何ですか今回のサブタイトル？」

虎之介「12〜14日の三連戦見て思った阪神の投手の印象」

初春「どういうことですか？」

虎之介「要は『ボールが先行し過ぎてフォアボールが出ちゃう』か『ストライクツウーまで行くんだけど何故かフォアボールになる』」

初春「前者は分かりますけど後者は分かりません」

虎之介「投手が打者を0―2で追い込むじゃん？その後ボール連発した挙げ句フォアボールになって出しちゃうというパターン」

初春「それって基本的に誰がやってるんですか？」

虎之介「一番印象に残ったのが福原、岩田とメッセンジャーは元々ボールが先行するイメージがあったから（んで三振をとる）あとはナベさん（渡辺亮）が少しかな？昨日の球児は柴田のせいでリズム崩れたと思うからなんかいつもと違ってた」

初春「じゃあ逆にストライクが先行する投手は？」

虎之介「榎田と球児だな、小林宏はまだ打たれているほうがイメージ強いんだ……」

初春「『超電磁砲』のキャラで例えますと？」

虎之介「なぜ『超電磁砲』で例えようとする？……………」

初春「無理ですか？」

虎之介「じゃあ一人だけ…『個法先輩の彼氏みたいな奴』と藤井」

初春「『個法先輩の彼氏みたいな奴』って誰ですか？」

虎之介「確か『黒藤』って言うんだっけ？アイツさ、友達の間で『男前』って冗談で言ってたんだよ、確かにそう言うキャラじゃん？
んで藤井も『男前』だから」

初春「ああ～いましたね～」

虎之介「『武蔵野牛乳』を持って個法先輩と『顔だけですから』という藤井捕手」

初春「いや想像したくないです」

虎之介「じゃあクリスティーナじゃなくてガルベスが御坂達を襲うシーン」

初春「それ別の意味で危ないですよ」

虎之介「病院の外で『御坂vsガルベス』」

初春「あれですか？銃の代わりにグローブが飛んでくるんですか？」

虎之介「しかも切れてね」

初春「話を戻しましょう、要は今回は何が言いたいんですか？」

虎之介「ビビってないでインコースに投げちゃえよ」4番とか強打者はボール連発するのわかるが下位打線でフォアボール出すのとか1番に出すのは止めようぜ」

初春「それだけですか…」

虎之介「そーいや今日佐天見ないな？また『レベルアップ』でぶっ倒れたのか？」

初春「佐天さんは補習です」

虎之介「あつそ」

虎之介「次回から選手ネタ中心に進めます、それではまたご縁があれば」

「代打新井!」 「どっち?」 (前書き)

前回と変わらない無茶振り…

新キャラ登場

「代打新井!」 「どっち?」

初春「今回も何ですかこのサブタイトル」

虎之介「今回は阪神の悩める4番、新井選手で〜す!」

初春「確かに打たないイメージがありますよね」

虎之介「12日は打ったけど13日、14日は守備でヤツチマイマシタからね〜」

初春「13日は由規にバント決められ、14日は平凡な三塁ゴロを弾くというエラーをやりました。」

虎之介「本当に打てないよな〜」

御坂「でも新井弟の方はカツコイ!」

虎之介「いきなり何だおまえは!?!」

初春「御坂さん!?!」

御坂「実は私、阪神ファン」

虎之介「明らかにキャラ違うよね?」

初春「御坂さんは誰が好きなんですか?」

御坂「上さま(上本)に良太に能見さまに鳥谷さま〜」

虎之介「オイ、明らかに顔で選んでいるだろ？」

御坂「え…いや…そんな事は…」

虎之介「じゃあコイツは？」

【藤井捕手の顔写真】

御坂「男前じゃん」

虎之介「そつちかよ〜！」

御坂「ちなみに打ち止めはオリックスファン」

虎之介「知るか〜！！」

御坂「そう言えば前あのバカに好きな球団聞いたんだよね〜」

虎之介「あの方ってあの有名な不幸な…」

御坂「そう…そしたらあのバカなんて答えたと思う…」

虎之介「何て答えたの？」

御坂「浦和レッズ」

虎之介「それサッカーじゃん！！」

御坂「あのバカ『野球のチーム』は？って聞いたら」

虎之介「聞いたら？」

御坂「東京メ。ツ」

虎之介「それ別の作品！！」

御坂「まあアイツの事は置いて…」

虎之介「そうそう、今回リクエストが来ているんだよ」

初春「本当ですか？でも感想欄にはD u k uさんのありがたいお言葉しか頂いてませんが」

虎之介「この作品を呼んだ俺の同級生の奴が大破制裁での罰ゲームが『ゲコ太ストラップ』じゃなくて『阪神タイガース』だったらっていう」

初春「大破制裁じゃなくて大覇星祭です。」

虎之介「まあとりあえずその無茶振りをやってみたいと思います。」

初春「前回も相当な無茶振りだったですけどね」

虎之介「と行きたい所ですが運良く今書いてる二次小説で野球ネタ使った奴いるんでソイツにやらすからここではやりません、ここは元々野次コーナーなんで」

初春「元々は13日の敗戦のヤケクソに作ったのがきっかけで書いてますからね」

虎之介「地下鉄ですつと最初の二話は書いてたからな」

初春「しかも疲れているから要点を絞っただけという」

虎之介「今日は疲れたからここで終わりにしよう」

初春「今日は試合が無かったから書けないですし」

虎之介「高校野球も少ししか見れず結局書けないからな、てか佐天どうした？」

初春「佐天さんなら補習ですけど」

虎之介「また!？」

虎之介「次回は阪神ー広島戦の事が助っ人外人についてだと思えます。」

御坂「キャー!!!上さまがホームラン打った!」

虎之介「今更かよ!」

「代打新井!」 「どっち?」 (後書き)

御坂が阪神ファン設定は作者の自己満です。

佐天ファンの方すみません。

次回は野次まくりです。

外人はネタがありすぎて困る(笑)

ドアホゝ（泣）（前書き）

アホゝ（泣）

阪神1ー3広島

大事な試合だろゝ（泣）

初戦落とすなゝ（泣）

ドアホゝ（泣）

虎之介「何回球児さまを使えば気が済むんや！どう考えたって14日の柴田のせいでリズムを崩されたんだから使うなゝ（泣）何のためのトリプルKやゝ（泣）最初から榎田使えゝ（泣）」

御坂「上さまゝ（泣）何で今日先発じゃないのゝ（泣）」

虎之介「13日は良かったけど14日があれじゃゝ（泣）それに今日はマエケンで右だあゝ（泣）上本も右だあゝ（泣）」

御坂「おかげで3位転落よゝ（泣）」

虎之介「畜生ゝ真弓のバカヤロー（泣）」

御坂「何か同じ事を今年何回も言っている気がするゝ（泣）」

虎之介「去年も一昨年もだゝ（泣）」

虎之介・御坂「バカヤロー（泣）」

ドアホゝ（泣）（後書き）

虎之介「まあでも次スタンリツジらしいし！カープキラーだし！マ
エケン、バリントン、大竹以外怖くないしバリントン今カード投げ
なさそうだし！もう怖くねーし！」

明日は勝つぞタイガース！

福留獲得？カープ三タテ！！（前書き）

9	9	9
/	/	/
8	7	6
9	5	2
3	1	1
○	○	○

福留獲得？カープ三タテ！！

初春「福留ってあの元中日の？」

虎之介「逆に他に誰がいるんだ？」

御坂「福留だけじゃなくても、今年も色々穫ろうとしているわよ」

・今オフ、阪神が狙っている選手（噂含む）

井川慶（ヤンキース2A）

川上憲伸（ブレーブス2A）

レンジャーズ
上原浩治

インディアンス
福留孝介

アスレチックス
松井秀喜

ドジャース
黒田博樹

御坂「こんなに狙ってたっけ！？」

虎之介「逆に狙わなきゃダメだろ…全員が来るとは限らないから」

初春「マートンってやっぱり阪神辞めるんですか？」

御坂「え？なにそれ？」

虎之介「はつきり言って辞めると思うよ…アッチソンの事もあるし…」

御坂「じゃあ次はもつといい外人が…」

虎之介「メッセンジャーはマグレだよ！」

アッチソンがメジャー復帰する代わりとしてメッセンジャーが入団した。

初春「同時期にフォッサムって言う外人がいましたね」

虎之介「フォッサムのフォームは面白かったな〜あれが見られないのは悲しい…」

御坂「けど左腕の中継ぎは『榎田』がいるじゃない！」

虎之介「榎田は『二年目のジnkス』にかからないように祈るだけだ、まあ榎田がいなくても小嶋がいるから安心だな」

初春「阪神は良く外人を放出しますけど、何ですか？」

虎之介「外人枠の問題もあるけど…昔から阪神は外人獲るのが下手くそなんだよ…」

御坂「メンチ、フォード以外にも…」

虎之介「まあ外人枠で一番苦労しているのは中日だけだ」

中日はソト、チェン、グスマン、ブランコ、ネルソンがいるため外人枠規定に入りきらないのが問題

虎之介「それだけ、中日は良い外人が多いんだよ」

御坂「うらやましいわね…こっちは来季マートンがいなくなるかも知れないのに…グスマンくらいくれたって」

虎之介「コラコラ…」

初春「そういえば今日阪神勝ちましたね!!」

虎之介「カープ三タテキタア!」

御坂「明日から神宮でヤクルト三連戦!!首位攻防戦!!」

虎之介「明日は勝つぞタイガース!!」

福留獲得？カープ三タテ！！（後書き）

次回も移籍、外人ネタ

シート、金本、新井は穫ったけど栗原は穫らないよ（前書き）

9 / 9

ヤクルト（神宮）

4 - 2
●

シート、金本、新井は獲ったけど栗原は獲らないよ

初春「今回は広島ネタですか」

虎之介「その前に逆転負けしているんじゃないよー!」

初春「仕方ないですよ!休養日無しで大阪から東京に来てその日のうちに試合ですよ!」

虎之介「1988年の近鉄なんて今よりもっと酷い日程で西武ライオンズと優勝争いを繰り広げたんぞ!」

初春「『10・19』の年じゃないですか…」

御坂「その時の第1戦でサヨナラヒットを打った梨田昌孝選手は今は日本ハムの監督…」

虎之介「そんなもんだよ」

佐天「私としては楽天の監督が星野の次が外人でその次が岡田のようない感じがする…」

虎之介「それじゃ、オリックス監督誰だよ…」

佐天「大石?」

虎之介「大二郎ですかあ?」

御坂「有り得ないと思うわよ、精々岡田の次は水口か星野とか」

虎之介「若いな、オイ」

初春「今回の話題に入りましょう」

虎之介「そうだな、今回は新キャラ登場です！」

絹旗「広島を超愛している絹旗最愛です」

御坂「なんで『アイテム』がいるのよ！」

虎之介「『カープファンのかた』を学園都市で探してたらたまたま見つかった」

絹旗「超浜面が最近超永川に見えて仕方ない…」

虎之介「分からんでもない…」

初春「最近『カープから選手獲りすぎじゃね？阪神』と言われている件について虎之介さんお願いします」

虎之介「ほいよ」

シート…中日さんにタイロン・ウッズ（当時横浜）を獲られたのでちょうど広島を辞めたシートを獲った。

金本…仕方ない、あれは暗黒時代を乗り切るための手段だ

江藤…読売だからちゃう！

新井貴浩…何で来た？

初春「なんで新井さんの時だけ『なんで来た？』なんですか？」

虎之介「率直な感想だよ、だって会見の時に『カープが好きだから』とか言っただけじゃあ何？今オフAで阪神出て行くときは『阪神が好きだから』か？それで『じゃあ何で来た？』と思った」

初春「良く『阪神は次、栗原を獲る』と言う噂ですが…」

虎之介「獲るわけねえだろ、右の大砲はある程度阪神揃っているから」

御坂「いざとなれば中日のグスマンを…」

虎之介「バカだろ？」

御坂「本塁打7本打っているだけでなんか羨ましいのよ！」

虎之介「来季はブラゼルで充分だろ？マーティンの退団の可能性は否定できないからいいと考えてもブラゼルで充分」

御坂「でも今怪我して…」

虎之介「来季はピンピンしてるよ」

佐天「それにしてもドラゴンズ追い上げてきましたね」

虎之介「こういうのもあれだけど…中日は先発投手陣が凄いらしい」とい

絹旗「ホント野球は投手で超決まりますよね」

虎之介「今年低迷してるパ・リーグの埼玉西武と千葉ロッテは明らかに投手陣の問題だろ」

初春「それは阪神が小林宏之を獲ったからじゃないですか？」

虎之介「俺の友人にマリサポが2人いるけど2人共『小林宏之じゃない』って言ってる」

初春「ひどい」

御坂「まあでもあの成績じゃ…」

佐天「でアナタは何て言ったんですか？」

虎之介「『じゃあ高濱と今岡返して、代わりに金本と安藤あげるから』って言ったら、『いらねえww』って言われた」

絹旗「千葉ロッテの韓国人は今年超どうしたんですか？」

虎之介「金泰均の事？退団らしいね」

絹旗「そうなんですか！？じゃあカープが…」

虎之介「トレーシー、バーデンがいるだろ…」

絹旗「あともう1人欲しい！」

虎之介「じゃあ他球団から拾えば？以前中日からアレックスが移籍しただろ？」

絹旗「アレックスは超本当によかった…その後はシーボル先生と言
い、フィリップスと言い…」

虎之介「まあカープは頑張れ」

初春「とりあえず今回はここまでで」

ありがとうございます。

次は阪神が100-0で勝ったら会いましょう（笑）

シート、金本、新井は獲ったけど栗原は獲らないよ（後書き）

作者の勘違い等で選手の情報とか間違っている場合がございます。

その時は感想欄にビシバシ書いてください。

怪我さえ無ければ今頃は濱中が4番だったのに…（前書き）

濱中シリーズ第1弾！

怪我さえ無ければ今頃は濱中が4番だったのに…

虎之介「平野恵一とのトレードで出されたのが吉野誠だけとなり阿部健太もオリックスのまま」

初春「何が言いたいんですか？」

虎之介「濱中」(泣)「」

佐天「まだヤクルトにいるじゃない！」

虎之介「濱中は阪神のユニフォームが一番似合ってる！」

初春「けどそうだとしたら打線はどうなっていたのですか？」

御坂「勿論新井さんは広島よね？」

虎之介「俺も最初そう考えたけどそれでもなんかアイツ来そうだから一応入れとくわ」

？マートン(中)

？平野

？鳥谷(遊)

？濱中(右)

？新井(三)

？ブラゼル(一)

？城島(捕)

？金本(左)

？投手

御坂「ちょｗｗｗｗアニキ八番ってｗｗｗｗ」

虎之介「ヤバい…2011プロ野球普通に阪神首位行くなこれは…
全盛期の濱中さんなら…」

御坂「そんな阪神ヤクルト3連敗…」

虎之介「はあ…」

怪我さえ無ければ今頃は濱中が4番だったのに…（後書き）

「不死鳥」っていい曲だね〜

濱中シリーズの途中だが…（前書き）

大変な事に気づいた…

濱中シリーズの途中だが…

虎之介「重大な事に気づいた…」

初春「な…何ですか…」

虎之介「これ書いた日の次の日かその時の阪神の勝率が悪すぎる…」

御坂「じゃあ…まさか…中s「いやそれはしない」」

虎之介「題名変更してタイガースの勝利を願おう…」

初春「それでも大変な事になったら？」

虎之介「そんな時はそんな時だ」

御坂「ホント適当な作者、それだから『けいおん』の二次小説1回潰すのよ」

「白球夢見て」じゃないよ

虎之介「それ言うな…」

初春「大リーグのタイガースが強過ぎますね」

虎之介「10連勝とかやつぱり本家はすげえ」

御坂「阪神も頑張りなさい！」

濱中シリーズの途中だが…（後書き）

次回から濱中シリーズに戻ります。

新井さんのせいで濱中が壊れたー！！（前書き）

何のこっちゃ？

新井さんのせいで濱中が壊れたー！！

虎之介「勝ったぜ！！ようやく勝ったぜ！！」

御坂「能見さまがやってくれた！」

初春「3-2と見事な逆転勝ちでしたね？」

虎之介「マートン最高！鳥谷最高！！」

初春「それでは本題行きましょう」

虎之介「2003年に濱中怪我しなければまだ阪神の濱中だったはず」

御坂「でも濱中のトレードが決定的になったのは2007年の肉離れじゃあ…」

虎之介「2003～2004にかけての怪我（脱臼）が無ければまだ続いてた、あの怪我があったから2007に怪我したときに『いらねえよコイツ』ってなったわけ」

御坂「そして題名の『新井さん』はなに？」

虎之介「怪我した原因は新井さんにもあるから」

2003年5月20日の広島戦で一塁帰塁したときに当時広島の新井さんの強いタッチを受けた濱中はそれが原因で脱臼などを起こした。

御坂「あらあああああああいさああああん!!!!!!」

虎之介「一方通行じゃないんだから……」

初春「で、その新井さんが5年後に阪神にやってきたんですよ」

佐天「プロ野球ってそう言うところがあるからねえ」

虎之介「誰か覚えてるかなあ？ヤクルトの相川の前所属球団」

佐天「生え抜きじゃないの？」

虎之介「違うし！ついでに中日の平井と谷繁の前所属球団知ってるかなあ」

御坂「10年くらい前の人だったら分かるわよね」

虎之介「まあね」

御坂「平井に関しては『ドカベンプロ野球編』の最初の方でよく出て来たし」

虎之介「まあとりあえず明日の勝利を祈って今日はお開きにしようや」

どうもありがとうございました！

新井さんのせいで濱中が壊れたー！！（後書き）

相川、谷繁、平井の前所属球団が分かる人は感想にでも書いという

ついでにタイガース日記問題

2008年、広島から新井貴浩選手がFAでやってきた時にFA人的補償で広島に行った阪神の選手は誰でしょう？

濱中のヒストリー（前書き）

参考資料

「元・阪神」

編者・矢崎良一

廣済堂ペーパーパックス

濱中のヒストリー

虎之介「どうも、20時〜5時まで泥のように熟睡していた虎之介です」

初春「何しているんですか！！期末試験は！？」

虎之介「全日程終了したから寝たんだよ」

初春「あ、終わったんですか、それでは今日の本題に入ります」

虎之介「濱中の経歴について」

・球歴

南部〜阪神〜オリックス〜ヤクルト

御坂「南部っていうチームあったけ？」

虎之介「高校だよ！」

初春「それでその後、96年ドラフト3位で阪神が指名しました。」

虎之介「所謂暗黒時代の阪神だね」

御坂「あの年は酷かった…」

虎之介「ちよつと待て…年齢的に生まれてねえだろ？」

筆者が96年生まれの高一ですよ

御坂「あ……」

虎之介「『あ……』じゃねえよ」

初春「でも『禁書目録』の第1巻発刊は2004年だから……」

虎之介「関係なくね？」

初春「それで濱中は一軍と二軍を行き行きしていたが2001年に一軍定着、さらに野村監督から星野監督になった2002年には田淵コーチから『うねり打法』を伝授してもらい、成績が上がり、規定打席には到達しなかったものの、打席3割を超えた。」

虎之介「んで前話の話になると」

御坂「それって悲しくない？」

虎之介「運が悪い……としか言いようが無いな……」

濱中のヤクルトでの活躍に期待!!

濱中のヒストリー（後書き）

虎之介「突然ですが次回で最終回です」

御坂「え!？」

虎之介「濱中シリーズの」

御坂「……………」

アホ？（前書き）

余りにも酷い惨状に書きました！

アホ？

虎之介「真弓ふざけんじゃねえぞ馬鹿野郎！！」

御坂「3試合連続逆転負けはないでしょ！！！！」

虎之介「せっかく能見で勝てると思ったのに！！」

御坂「っていうか能見を続投させるな！！何が『球児温存』だボケエ！！」

虎之介「神宮6連敗とかザケンな！！マジっかりやれ！！」

御坂「継投策も出来ないならもう辞める！」

虎之介「フロントは何を考えているんだ！」

御坂「真弓続投NO！！」

虎之介「選手としては素晴らしい奴だったと思うけど監督としてはマジ糞！！見てらんねえよ！！」

御坂「何なのこの惨状は！！」

虎之介「4500円返せ！！畜生！！」

アホ？（後書き）

真弓の酷い所は濱中シリーズが終わってから

もう落合辞めるんだから獲っちゃえよ阪神、真弓いらねーよ

濱中引退…（前書き）

濱中シリーズ最終回

濱中引退…

虎之介「阪神に96年度ドラフト3位で入団した濱中、将来の阪神の4番としての活躍を期待された」

御坂「しかし相次ぐ故障、ケガに悩まされ2007年オフにオリックスの平野恵一とトレード、新天地オリックスでの復活に誰もが期待した…」

虎之介「しかし2008は地味に活躍したものの、その後の成績不振で2010年オフに戦力外」

御坂「その後ヤクルトに拾われて藤本と共に虎党は活躍を期待した」

虎之介「しかし結局、『自分の打撃が出来なくなった』という理由で現役引退を表明…」

御坂「15年間、阪神やオリックス、ヤクルトで活躍した男はバットを置くことを決めた」

虎之介「お疲れ様でした、これからはOBとして阪神を支えるのに期待します」

御坂「できればコーチ就任で」

濱中引退…（後書き）

次回からは虎之介の観戦した試合について語ります。

ドラフト会議!!（前書き）

2011ドラフト会議

ドラフト会議！！

御坂「辰徳ザマア（笑）」

虎之介「読売ザマア（笑）」

初春「東海大の菅野投手、読売の単独指名と思いきや……」

虎之介「日ハムが強行指名！そして交渉権獲得！！」

御坂「日ハムありがとぅー！」

初春「そして阪神は慶応大学の伊藤隼太外野手を獲得！！」

虎之介「イエ〜〜〜！！」

御坂「私は高橋周平を一位指名かと思ったけど」

虎之介「俺もそう思ったけど結局伊藤でした」

初春「よかったですね」

虎之介「さてその他の阪神の抽選結果です！」

1位

伊藤隼太 外野手 慶応大

2位

歳内宏明 投手 聖光学院高

3位

西田直斗 内野手 大阪桐蔭高

4位

伊藤和雄 投手 東京国際大

5位

松田遼馬 投手 波佐見高

阪神での活躍期待します！

ドラフト会議!!（後書き）

さて問題です。

筆者の高校からも一名指名されました！

誰でしょう？

虎之介「どうなるの新井さん！」

御坂「一回目の交渉で決まらなかったのはなんか嫌だ…」

虎之介「続く二回目も『保留』、怖…」

御坂「今年は鳥谷と球児も…」

虎之介「止めてー！！それはアカン！アカン過ぎる！」

御坂「鳥谷はホークスが狙っているとか…」

虎之介「オイ既に川崎がいるだろ！！遊撃手には！！何故今更遊撃手を獲る必要がある！？」

御坂「まあ妥当なのは西武か千葉ロッテ…」

虎之介「遊撃手が不在になりそうな西武と、今年は西岡がいなかったから散々苦汁を飲まされた千葉ロッテね…」

御坂「ああ！怖い！鳥谷様の阪神以外のユニフォームが考えられない！」

虎之介「鳥谷さん！球児さん！阪神残留お願いします！」

鶴、白仁田、清原

御坂「？誰だっけ？」

虎之介「今シーズンまで全くの無名だった若虎の投手」

初春「清原なんて名前言ったら『打者じゃないの？』っていう解答もありますからね」

虎之介「そんな清原は常総学院出身！」

御坂「常総学院？」

虎之介「ちなみに常総学院には筆者の小学校時代の同級生がいるらしい……」

御坂「いるらしい？」

虎之介「そいつと同じ中学校だった奴からの情報だったから……」

御坂「まあそれはいいとして」

虎之介「白仁田に関しては来季も期待が出来るな、あのフォーム俺好きだわ」

御坂「まあいきなり140km後半だからね」

虎之介「最初は中継ぎで試したらいいと思うよ」

御坂「それで9月後半に先発で一回起用」

虎之介「白仁田はまあそうだね、さて……」

御坂「鶴……」

虎之介「最後の最後で真弓の阿呆采配の犠牲者になった……」

御坂「最後の最後で真弓……」

虎之介「コイツも来季期待出来る！」

頑張れ若虎達よ！

野球シーズン終了

虎之介「あゝ、終わっちゃった」

御坂「終わっちゃったよ」

虎之介「結局福岡ソフトバンクホークスが優勝したな」

御坂「まああのチートチームでしょ、最後は」

虎之介「クソ！2003年の日本シリーズを思い出してしまった！」

御坂「それがアナタの虎キチの原点なんでしょ？」

虎之介「そう…あれは8年前…阪神タイガースが18年振りに優勝した…ニュースが衝撃で勿論日本シリーズも阪神を応援した…しかし」

〽回想〽

友達「虎之介…日本シリーズどこ応援すんの？」

虎之介「阪神だよ！」

友達「バツカじゃねーの！？あのクソ弱いチーム応援すんなって！
？ダイエーだらやっぱり！優勝したら近くのマルエツもセールやる
し！」

虎之介「……………」

〽回想終了〽

御坂「今の実話？」

虎之介「記憶が曖昧な所あるけど…実話だよ」

御坂「『マルエツのセール』って…まだ小学校低学年でしょ!？」

虎之介「うん」

御坂「はー、で？その子はその後？」

虎之介「えーと…誰だっけな…アイツ…」

御坂「覚えてないの？」

虎之介「多分だけど確か近くの進学校にいったやつかな？」

御坂「って言われてもわからない」

虎之介「最近、よく駅で見かけるんだよ」

御坂「いつ？」

虎之介「朝」

御坂「へえ」

虎之介「でも俺友達曰わく『朝は機嫌悪い』人らしいから」

御坂「なにそれ？」

虎之介「ぶつちゃ起きて数分は機嫌悪いよ俺」

御坂「何で？」

虎之介「頭が回らないから話されてもイラつくだけなんだよ」

御坂「わからないこともない」

虎之介「で、ダイエーが優勝したせいで馬鹿にされたがなんか阪神が好きになって今に至る」

御坂「要するに昔の阪神はあまり知らないのね」

虎之介「そゆこと」

初春「まあ今年のプロ野球は全日程終了しました！」

野球シーズン終了（後書き）

あゝ、終わった終わった

ポストシーズンはネタがあったら書きます。

色々なアニメをこれからぶち込みます！（前書き）

新キャラ・ボーボボですが…

若干ボーボボのネタバレがあります

色んなアニメをこれからぶち込みます！

虎之介「これから毎回、『とある科学の超電磁砲』以外にもキャラ増やして行こうと思います！」

御坂「なんで？」

虎之介「なんかさあ、この前の絹旗みたいに広島ファンとか色々なチームのファン呼ばうって話し」

御坂「あ、分からなくてもない」

虎之介「それでは今回のゲストは『ボロボーボ・ボロボー』からお越しのボロボー以下略の皆様です！」

御坂「以下略ってヒドい……」

虎之介「御坂って『ボロボー』知ってる？」

御坂「知ってる！知ってる！ヒロインがめっちゃ可愛い奴でしょ？」

虎之介「そこかよ……まあでも『ボロボー』って女性キャラって余りいないから目立ってるだけだろ？」

御坂「じゃアンタはどうなの！？」

虎之介「首領パッチとところ天の助が印象的とピンク色の女の子は覚えてる」

御坂「ピンク色の女の子ってビュティ？」

ビュティ（私しかないと思うけど…）

虎之介「アイツ名前なんだったけ？ソフトンだっけ？」

御坂・ビュティ「それ違う！」

ビュティ「私のお兄ちゃんよ！」

虎之介「なにさりげなく入ってんだ！」

ボーボボ「すみませんウチの子が迷惑おかけしてしまっ

虎之介「おめえもだよ！」

御坂「ええええ…」

虎之介「この作品読んでくれる阪神ファンの方の中には『ボーボボってなに？』っていう方もいるかも知れないんだから！」

御坂（中日ファンもいますけど…）

ボーボボ「何だと！？もう俺たちは古いのか！？」

虎之介「古いわ！！お前ら出すときの前に古本屋行って『ボーボボ』読んだらマジ懐かしかったわ！！」

ボーボボ「そ…そんな…私たち、もう過去の人物なの…」

御坂「一応突っ込むけど来てるのってボーボボさんとビュティだけ？」

虎之介「ところ天の助と首領パッチどうした？」

ビュティ「あそこにいるけど…」指さす

虎之介「ん？」

指さした方向見るとそこには「読売ファン入室禁止」と書かれたボードの前にいるところ天の助と首領パッチがいた。

首領パッチ「何だよ…何でジャイアンツはダメなんだよ!？」

ところ「畜生!せっかく仕事がきたと思って来たらコレかよ!俺たちこのためだけにきたのかよ!」

二人の服には「ジャイアンツ愛」と訳分らない言葉が記されていた。

虎之介「……………」

御坂「……………」

虎之介「殺れ」

御坂の超電磁砲発動!

ところ・首領「ギアアアアアアアアア!!!!!!!」

ところ天の助と首領パッチは空の彼方に飛ばされた。

虎之介「さあ気を取り直して行こう！」

ビュティ「首領パッチくん可哀想……」

虎之介「ちなみにビュティとボーボボはどこファン？」

ビュティ「ヤクルトです」

虎之介「藤本返せ！」

ビュティ「エエエエエー！」

ボーボボ「横浜ファンだ」

虎之介「へー」

色々なアニメをこれからぶち込みます！（後書き）

次回からは野球討論でもやろうかと

ちなみにボーボとビュティはレギュラーにしていく方向

初春「私たちは？」

知るか！

F A宣言して残留

虎之介「新井貴浩残留」

御坂「虎の主砲が残留」

虎之介「でもさ、『F A宣言したうえでの残留』ってなんだよ」

ビュティ「F A宣言もしたくて残留したかったんじゃないの？」

虎之介「中途半端だな」

ボーボボ「F Aして獲ってきた選手を徹底的に潰して最後は戦力外にさせるチーム、それが横浜ベイスターズ」

ビュティ「いきなりどうしたのボーボボ？」

ボーボボ「しかもF A宣言して出て行った選手は容赦なくそのチームに馴染んで横浜にいた頃を忘れてしまう」

虎之介「谷繁、相川、内川の事だな」

ボーボボ「でも嫌いになれないんですよ！！横浜が大好きだから！！軍艦もいるし！」

ビュティ「三浦投手でしょ！それ！！」

横浜F A選手目録

・野口（阪神から）：2010オフ戦力外

・ロツテから橋本：2011オフ戦力外

・森本（日本ハムから）：早速怪我

虎之介「泣きたいね」

ボーボボ「うん」

虎之介「で、なんで武山放出した？只でさえ危ない捕手陣なのに」

ボーボボ「何でだろね？」

御坂「西武は細川の穴を埋めたいんでしょ？」

虎之介「銀仁郎がいるじゃん？」

御坂「でも横浜どうなるんだろ…これから…」

虎之介「さあ」

F A 宣言して残留（後書き）

御坂「これ新井さんの話しじゃなかった？」

虎之介「そうだよ」

貴様ら偏見を持つな！

虎之介「いや、阪神ファンってやっぱりああいうふうに見られるんだな」

御坂「例えば？」

虎之介「俺が『阪神ファン』だと知った奴の大体の質問」

Q大阪出身なの？

Aバリバリ関東出身です。

Qなんで巨人じゃないの？

A何であんな球団応援しなきゃあかんの？

虎之介「主にこの2つ」

御坂「わかるわかる、黒子の奴も私が阪神ファンだって知ったら『お姉様は大阪出身ですか？』とか『なぜ巨人を応援なさらないんですか？』とか言われた、ホントム力つくよね！」

虎之介「大抵そうゆう事言うやつは野球知らねーんだよ！」

御坂「例えば？」

虎之介「セ・リーグとパ・リーグが分からない」

御坂「アララ…」

虎之介「大阪〓阪神、東京〓巨人っていうイメージらしい」

御坂「はあ…」

虎之介「更に『阪神ファンって関東じゃ少ないでしょ?』とか逆だわ! って叫びたい…」

御坂「東京は多いわよね」

虎之介「横浜も多い」

御坂「横浜と言えば」

そう言つて、御坂はある御方に目を向けた。

ボーボボ「シクシクシクシク」

ビュティ「どうしたのボーボボ?」

ボーボボ「村田とハーパーが出て行くよ」

ビュティ「ああ…」

ボーボボ「何で! 何で武山に引き続きそんなに放出されるの?」

虎之介「本当に横浜大変だな…」

御坂「何でハーパー出したのかしら?」

虎之介「ハーパー、村田、スレッジのクリーンアップ怖かったのに」

御坂「正直、来季はマシになると思ってた」

虎之介「だけどこれじゃあな」

貴様ら偏見を持つな！（後書き）

虎之介「次回は横浜について語ってみようか」

クリーンアップ崩壊（前書き）

横浜ベイスターズのネタです。

クリーンアップ崩壊

ボーボボ「うおおおお!!」

ビュティ「どうしたのボーボボ?」

ボーボボ「ケンジとシュウが辞めちゃうよ!!」

ビュティ「誰よそれ」

虎之介「2011年度の横浜ベイスターズのクリーンアップ『スレツジ、村田、ハーパー』が全員横浜を退団する方針」

ビュティ「え!?じゃ来季横浜どうするの?」

ボーボボ「さあ?」

ビュティ「『さあ?』って」

虎之介「結局は金が無いから選手を放出するしか無いんだよ」

ビュティ「そうなんだ」

虎之介「浜スタにガツポリお金を取られてる現状だからさ」

ビュティ「へえ」

虎之介「神宮もヤクルト球団が『間借り』してる状態だけど」

ビュティ「そうなの？」

虎之介「『明治神宮』にある野球場っていう扱いだから……、それに元々はアマチュア野球だけだし」

ビュティ「でもそんな事言ったら甲子園も……」

虎之介「甲子園の正式名称は？」

ビュティ「え？」

虎之介「だから『甲子園』じゃなくて」

ビュティ「阪神甲子園球場……あ！」

虎之介「球場作る時阪神が金出して作ったから」

ビュティ「ふう〜ん」

虎之介「でも浜スタになると事情が違っ、あそこは横浜市が作った『市営球場』の扱いだから」

ビュティ「へえ〜」

虎之介「確か」

ビュティ「確証無いんかい！？」

虎之介「だからベ이스ターズは球場に金取られてるのだ」

ビュティ「投げ槍にまとめやがったコイツ！」

虎之介「しかし村田には失望したな、何が『優勝するチームに行きたい』だよ、我が儘だな」

ビュティ「だけどやっぱり優勝したいんじゃないの？」

虎之介「じゃ横浜を強くするしかないな」

ビュティ「後さっき確認したら横浜ラミレス獲る気ね」

虎之介「マシになったな」

ビュティ「横浜ラミレスはもうすぐね」

虎之介「スレッジ、ラミレス、ハーパーの外人クリーンアップが見たかったぜ！！」

クリーンアップ崩壊（後書き）

虎之介「次回はアジアシリーズか読売の騒動のどっちかをやる予定です今のところ」

御坂「ビューティさんに出番獲られる気がする」

ビューティ「すいません」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7904v/>

阪神ファンのタイガース日記

2011年11月30日00時48分発行